

令和2年度第4回小平市社会教育委員の会議要録

と き：令和2年10月22日（木）午前9時30分から10時45分

ところ：中央公民館2階 講座室2

1 出席者

小平市社会教育委員 9名
傍聴者 なし

2 内 容

<議題>

資料に基づき、事務局から説明を行った。

- (1) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会について
- (2) 第51回関東甲信越静社会教育研究大会 新潟大会について
- (3) 令和2年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会の開催中止について

<事務局報告>

各課・各館より、実施事業等について報告した。

【教育部】

- (1) 教育委員の就任について

【地域学習支援課】

- (1) 令和2年度非核平和学習事業（結果報告）
- (2) 令和3年成人式の開催方法変更について
- (3) 令和2年度青少年健全育成講演会

【公民館】

- (1) 公民館事業の実施状況について（結果報告）
- (2) 中央公民館主催イベント

【図書館】

- (1) 第3次小平市子ども読書活動推進計画 令和元年度進捗状況について

3 議題及び事務局報告についての意見・質疑応答

<事務局報告>

○成人式について

委員 主催者側、出席者等例年に比べて人数がかなり絞られており、スリム化されていて素晴らしい開催になると思う。また、社会教育委員を含む来賓や成人式実行委員の保護者に対し優先的に座席を確保してもらっているが、保護者は一般的に会場内に入れないことになっている。参加したい気持ちは理解できるが、新成人が座席を探し、座りきれていないという実態も散見されるため、来賓も含め参加人数の検討を。今年度スリム化されるのを機に、新たに色々な意見は出てくると

は思うが、次年度以降も思い切って刷新していただきたい。

事務局 今後は今まで通りにはいかないと思っている。その都度検討していかねければならないと思うので、ご意見を参考にして今後も研究していきたい。

○中央公民館主催イベントについて

委員 池谷幸雄さんのオリンピック・パラリンピック気運醸成イベントについては、元気村を使用して開催することは非常に素晴らしい取組だと思う。使用料の問題も出てくるとは思うが、これからは市所有の施設だけではなく、市内の色々な施設を使用して開催していただきたい。

事務局 今回のイベントは2年前に開催した元気村おがわ東の室内広場で行った。他の場所での開催については、今後行う場合には、いただいたご意見も踏まえながら検討していきたい。

○第3次小平市子ども読書活動推進計画 令和元年度進捗状況について

委員 3～4か月児健康診査時に子どもと保護者に対してボランティアの読み聞かせを行うブックスタートは非常にいい取組であると思う。今回は絵本も手渡したということで今後も続けていただきたい。進捗状況について、この事業を行ったことによる波及効果はどの程度あったのか教えていただきたい。また、1歳半や3歳児等を対象とした事業はないのか。

事務局 ブックスタートの効果としては、3～4か月児健康診査は対象者の90数%が受診しており、ほとんどの方に実施できている。3～4か月児以降の対象者については、マンパワーや会場の問題もあるため、現状では踏み込んでいくのは難しいところである。他市ではセカンドブックスタート的なことを始めているところもあり、情報を収集していく。

委員 今後のためにある程度数値を把握されたほうがよろしいかと。図書館独自でお勧めの本の紹介があるかと思うが、ついでに1歳半、3歳児向け等本の紹介だけでもしていただくとよいのではないかと思う。図書館の事業は素晴らしいものが沢山あるので、今後期待したい。

委員 ブックスタートについて、コロナ禍で読み聞かせが途絶えている現状は把握しているが、何か代替手段を考えていただきたい。たとえば、読み聞かせの動画を作成してはどうか。

事務局 図書館として今色々な事業が止まっている状況で、一番再開が難しいのがブックスタートの対面での読み聞かせであり、ハードルが高いと考えている。他市では健診自体が中止となっているところもある中、小平の場合は幸いにして健診が行われているため、その場を利用して現在では絵本だけは手渡している状況である。ただ、実際の読み聞かせができていないのが現状であり、現場の職員も苦戦している。今まさに動画を使用しての読み聞かせができないかを検討しているところであり、他市の状況を見ながら進めていきたい。

委員 子供の読書活動推進という言葉はよく聞くが、やはり家庭で親や祖父母が本を読んでいて、その姿を子供が見るということもとても大切なことだと思う。図書館でもっと大人向けの、本を読みたくなくなったり、足を運びたくなくなるような何かそ

ういった働きかけがあってもいいように思う。

事務局 現状、コロナ禍で実施は難しいところではあるが、過去には大人向けのイベントも開催していたので、今後も検討していきたい。

委員 ブックスタートについて、絵本は何冊かあって選べるのか。現在、産後うつが多くなっていると聞く。赤ちゃんの健康もとても大切であるが、本を開くことによってお母さんの心も開かれるのではないかと思うので、今後もブックスタートを続けていただきたい。

事務局 基本的に2種類の絵本を常時用意しており、選ぶことができる。

委員 学校図書館について、相談員、協力員、図書ボランティアという記載がある。それぞれについて詳しく教えていただきたい。

事務局 学校図書館協力員については、図書館から各小学校、中学校に1名ずつ配置している。ボランティア等については、各学校で対応しているところではあるが、学校の司書教諭にも協力をしてもらい、学校図書の運営を推進している。また、学校図書館の相談員については、仲町図書館に2名配置しており、各校を巡回等しながら、学校図書館協力員からの要望に応じて補助もしている。

委員 子供がインターンシップで図書館に行かせていただき、今思えば夏休み等長期休みの際に親子で図書館に通っていたのがきっかけかなと思う。ありがとうございます。感謝と共にきっかけづくりというのは大切だなと感じた。

○通信インフラについて

委員 教育の面では、通信インフラが重点施策の一つであり、非常にキーになると考える。インフラを整備しないとやりたいと思っていたことができない可能性がある。

事務局 小平市の庁内でも各種会議をWEB会議で行っており、少しずつではあるが広がりを見せている。社会教育委員の会議も現在WEB会議の実施を検討している。来年度に向けても、可能な限り対応できるように準備を進めていく。

委員 仲町図書館はWi-Fiが利用できるはずだが、パソコンでは使用できないようである。通信インフラの話が出たので、これからの時代はもう少し寛容になってもいいように思う。

事務局 仲町図書館は、なかまちテラスがオープンした際に導入しており、安全性を確保した上で現在に至っている次第である。通信の設定については、一度のログインにつき、1時間の制限があり、1時間後に再度ログインをすれば使用できるようになっている。

委員 通信インフラ、WEB会議等が話題に出ているが、高齢者等こういうことに関われない方が大勢いると思う。そちらも含めて検討していかなくてはいけないのではと常々感じている。

○令和2年度非核平和学習事業（結果報告）について

委員 今年度は高校生が作成した「原爆の絵」をギャラリーの廊下側に展示してあったため、会場内に入らずとも、足を止めて鑑賞している方が多数見受けられたため、良かったと思う。飾られていた絵画は、市に寄贈されたものなのか、返却し

ているのか。

事務局 パネル展示内の展示物は全て基本的に広島平和記念資料館から借りているものである。ただ、今回初めて廊下に展示した基町高校生の絵については、63枚セットの印刷用データ入りCD-Rを借用し、印刷した。

<その他>

○都市社連協第2ブロック研修会について

委員 「社会教育委員の役割と権限」をテーマに東大和市社会教育委員の議長から会議の持ち方を振り返りながらの活動報告があり、この活動を踏まえた上での立教大学の高井正氏の講演はとても実のあるものであった。まず、社会教育委員が委員会議に期待されていること、それぞれの立場での活動や体験、学びから会議で意見を述べること、ただし団体組織の代弁者としてではなく、社会教育委員の立場からより幅広い視点で意見を述べるようにという話であった。これからやらなくてはいけないと思っていることは、「提言」、「答申」、「報告（書）」を提出して終わるのではなく、その後の検証が必要であるということ。また、教育委員会と連携を図ることでもっと密の濃いものになるのではないかというアドバイスがあった。